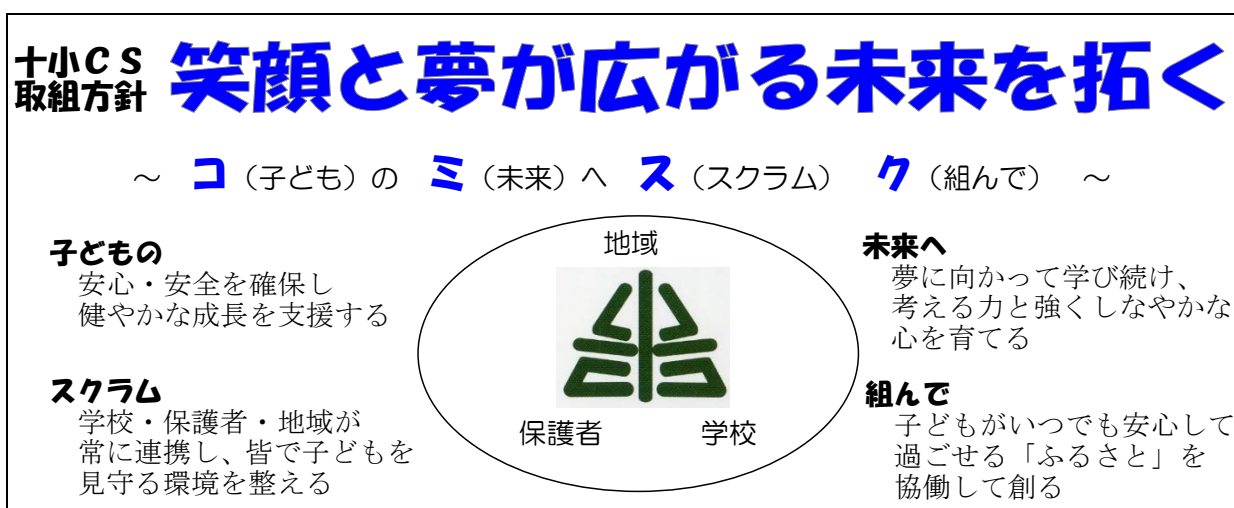


 小平第十小学校 (おらがまちの小学校) コミュニティ・スクール(CS)だより	第2号 
小平市立小平第十小学校 学校経営協議会	令和4年7月1日

■コミュニティ・スクール（CS）とは

学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める法律（地教行法第47条の6）に基づいた仕組みです。



第二回 協議会

5月28日11:30より、多目的ホールで開催

1) あいさつ

学校経営協議会 今村会長よりあいさつがありました。

- ・前回、熟議した課題「登下校の交通環境の悪化に伴う、大人の見守りや子ども自身の安全意識の醸成」について出た意見をまとめた資料を、本会委員に配布します。今後もこの課題について、広く様々な意見を吸い上げ、考え取り組み続けていきたいと思っています。
- ・「地域とともにある学校づくり推進フォーラム2022 兵庫」の案内配布

2) 「生活指導について」の説明 生活指導主任 辻先生より

- ①「小平市立小平第十小学校のやくそく」
- ②「小平十小の新しい生活様式」

各項目について説明があり、なぜ学校がこのルールを設けているのか、ということへの理解が深まりました。

3) 協議

2) をふまえ、感じたことや疑問などを話し合い(20分間)、その後全体で共有しました。

(話し合いでは、先生を含めた5名ずつ2組に分かれ、先生・保護者・地域、それぞれの立場から意見を出し合いました。)

<一部紹介します>

○コロナ禍における学校生活について

- ・今後のマスク着用については？

⇒市教育委員会の感染症予防ガイドラインに準じ、対応していく。熱中症などのリスクもあるので、子どもたちの様子を十分注意して見ていきたい。また、子どもたち自身が状況に応じて判断できる力が付くようにもしていきたい。

- ・子どもたちにとって窮屈なことが多いと思う。大人でも、密の回避やマスクなどによって、コミュニケーションが取りにくいと感ずることがある。子どもたちの今後への影響を考える。

○登下校について

- ・子どもたちが安全に登下校できるよう、引き続きルールの徹底や見守りが大切。
- ・通学路における危険性や歩行する際の注意点などを保護者もよく知り、家庭で話題に出したり、お手本となったりすることで、子どもたちの安全につなげたい。

○その他

- ・十小の目標の一つ「考える子」を大切に、子どもたちにも先生方にも良い形でのルールを取り入れることができたと思う。
- ・ルールを守りつつ、その中で考え、自由を見つけることもできる。
- ・校内放送が流れる際、声をかけずとも放送に気づき、聞くことができる時もあればそうでない時もある。自ら気づくことができるよう目指したい。

4) 協議のまとめ

西校長先生より、お話がありました。

○次回以降も引き続き話し合いを行っていきます。

今後も、令和4年度における学校経営協議会の重点目標である「熟議」によって「十小のよさと課題」を顕在化し、地域力を使って問題解決に繋げていきます。

■次回の協議会 9月17日(土) 11:30～ 家庭科室又はZOOM